

令和元年 11月20日 (水)

静岡新聞

〒422-8033

静岡市駿河区登呂3-1-1

静岡新聞社

電話<054>282-1111

月決め2,980円 本体2,759円
消費税221円

1部130円(消費税込み)

©静岡新聞社2020

浜松総局 浜松市中区旭町11-1

プレスタワー内

電話<053>455-3355

東部総局 沼津市魚町1

サンフロント内

電話<055>962-0380

IT人材を育成
新設科訓練公開
ポリテクセンター
高齡・障害・求職者
雇用支援機構静岡支部
と静岡労働局は19日、
静岡市駿河区の職業訓
練施設「ポリテクセン
ター静岡」の報道機関
向け見学会を開いた。
第4次産業革命に対応
した人材を育成するた
め9月に新設した「組
み込みマイコン技術
科」の訓練を公開した。
同技術科は、人工知
能(AI)やIoT(モ
ノのインターネット)
を活用した製法開発分
野で求められる知識や
技術を6カ月間で学ぶ

コース。20〜60代の男
女18人が受講中の授業
風景や、センサーやマ
イコン制御技術を応用
して受講生が製作する
自走ロボットを紹介し
た。前職は小売業だっ
たという20代の女性受
講生は「初心者でも基
礎から学べて、技術習
得が楽しい。今後の就
職に生かしたい」と話
した。

降旗英明支部長は
「地域の産業や時代の
変化に即したカリキ
ュラムを今後も提示
していきたい」と話し
た。



新設の「組み込みマイコン技術科」の訓練内容を紹介した見学会＝19日午前、静岡市駿河区の「ポリテクセンター静岡」

静岡新聞社許諾済み

令和元年 11 月 25 日 (月)

建通新聞

静岡

発行所 建通新聞社
静岡支社 静岡市駿河区藤田1-9-34
〒422-8007 電話 25(258)-8121
浜松支社 電話 25(952)-5187
中部支社 電話 75(258)-8121
浜松支店 電話 75(453)-0908
<http://www.kentsu.co.jp/>
新聞定価6ヶ月 31,200円(税込)
©建通新聞社 2019
発行所
東京/神奈川/千葉/大阪/岡山
愛知/徳島/愛媛/高知

事務所工事課富士宮班)
―道路除草から学ぶ「県
民目線の道路管理」

など 組込みマイコン
技術科を公開
静岡労働局 ポリテクセン
ター 静岡

厚生労働省静岡労働局
と高齢・障害・求職者雇
用支援機構静岡支部は19
日、静岡市駿河区の職業
訓練施設「ポリテクセン
ター静岡」で、ハローレ
ーニング(公的職業訓練)



として今年9月から開校
した「組込みマイコン技
術科」の報道機関向け見
学会を開いた。写真。

当日は、ポリテクセン
ター静岡で行っている離

職者訓練のうち、「組込
みマイコン技術科」の授
業風景などを公開した。

技能を身に付け新たな
再就職を目指している18
人が受講している様子を
見学。組込みマイコンは、
家電製品や通信端末など
を動かすマイコンを機能
させるために、ハードウ
エア・ソフトウェアを実
装すること。訓練では、
電子回路やプログラミン
グの基本、ものづくりの
設計・製造、ネットワー
ク構築の基本などを6カ
月間で学ぶ。

建通新聞社許諾済み

静岡労働局

ポリテクセンター静岡の新科 「組み込みマイコン科」、技術者養成中

静岡労働局は11月19日、ポリテクセンター静岡で9月から新たに開講した「組み込みマイコン技術科(難職者訓練)」について、報道機関にその内容を説明するメディアツアーを開いた。報道機関を通じて、組み込みマイコンの技術者を必要とする県内企業に周知することが目的。

現在、スマホや自動車、家電など身の回りのほとんどの機器にマイコン(専用のコンピュータ)が組み込まれている。全国的にも組み込み機器の開発・設計ができる技術者の需要は高まっているが、ソフトウェアだけでなくハード



スタッフに質問しながら技術を学ぶ受講生

ウェアの知識も必要とするため育成が難しく、技術者が不足しているのが現状。ポリテクセンター静岡ではこれを背景に新科を開講した。同講座の受講期間は6カ月間で、現在20代半ば〜60歳までの18人が学んでおり、約2カ月半が過ぎたところ。前職も技術系の職場で働いていた男性は「知識を増やして希望の職に就きたい」。また、全く技術系とは異なる職場で働いていた女性は、「もともと理数系が好きだったので自分に合っている」「毎日が新鮮で楽しい」と語り、それぞれ学んだ技術を生かせる職に就きたいとしている。

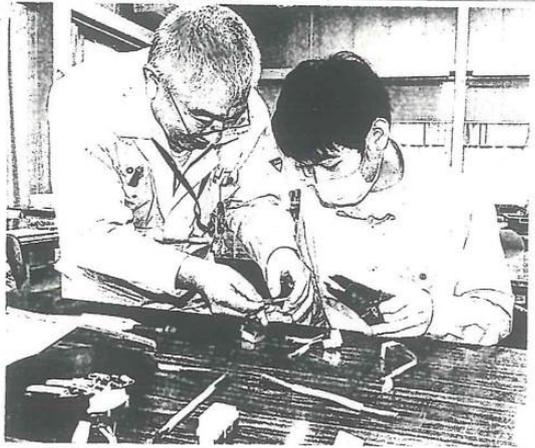
ポリテクカレッジ浜松を公開 区

高校生らが模擬授業 南

浜松職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ浜松)は16日、オープンカレッジを浜松市南区の同校で開いた。県内や愛知県の高中生らが4科に分かれて模擬授業を体験し、進学に向けたイメージを膨らませた。

電気技術科では、階段などで使用するスイッチの回路作りに挑戦した。どのスイッチでも電気がついたり消したりできる仕組みを学び、実際にケーブルや電球を使って回路を組み立てた。

小学生向けのものづくり体験教室を開き、



模擬授業を体験するオープンカレッジの参加者ら＝浜松市南区のポリテクカレッジ浜松

在校生を対象にした輸送用機器メーカーな就活準備セミナー(同校、静岡新聞社主催)などがブースを設け、在校生約60人が情報を収集した。県西部の